

ニューガラスフォーラムホームページ 「機関誌 NEW GLASS の PDF 化について」

滋賀県立大学工学部 材料科学科

吉田 智

Bulletin NEW GLASS in PDF version on NGF Homepage

Satoshi Yoshida

Department of Materials Science, School of Engineering, The University of Shiga Prefecture

ニューガラスフォーラムでは、会員はもちろんのこと全てのガラス関係者に有益な情報を提供する目的でホームページを開設しています (<http://www.ngf.or.jp/>)。その中で、7月より機関誌「NEW GLASS」の既刊号（創刊号より2年前の記事まで）を電子化してご覧頂けるようになりましたので、その概要についてご紹介します。

これまで発行された機関誌は、記事執筆者の方々のご協力を得て画像情報としてPDFファイル化されています。PDF (Portable Document Format) ファイルとは、アドビ・システムズ社が開発した電子文書形式で、利用者のパソコンOSに依存することなく作成時の文書レイアウトを再現できる非常に汎用性の高いファイル形式です。アドビ・システムズ社がPDFファイルの閲覧ソフト (Acrobat Reader) を無料で配布していることもあり、このファイル形式はここ数年で爆発的に普及しています。身近なところでは、第18回国際ガラス会議のProceedingsがこの形式で配布されていますし、

Elsevier Science社など主要な学術雑誌の出版元は、ほとんどが何らかの形でユーザーにPDFファイルを提供しています。文書や記事を電子化する利点は、半永久的な保存ができ且つ検索等による再利用が容易であることだと思います。是非、以下の方法で過去の機関誌をご利用下さい。

① PDFファイルを閲覧するためには、上述のAcrobat Readerが必要です。アドビ・システムズ社のホームページ (<http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readermain.html>) よりダウンロードが可能ですが、6MB程度の大きなファイルですので、パソコン雑誌等の付録CD-ROMからインストールすることをお勧めします。

② 次にニューガラスフォーラムのホームページにアクセスしてください。トップページから「機関誌 NEW GLASS」→「既刊号の目次検索」ページに入ってください。参照したい巻号がお分かりのときは、「既刊目次一覧」をクリックした後 (図1) 該当号を選択すれば、その号の目次が現れ、2年前までの号であれば各記事が全文閲覧できます。

一方、検索機能により「埋もれた宝」を発掘

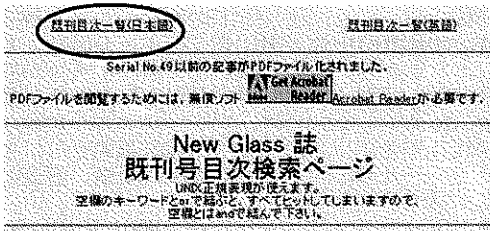


図1 既刊号目次検索ページ (その1)



図2 既刊号目次検索ページ (その2)

することが可能です。残念ながら記事の全文検索はできませんが、特集名や記事のタイトルおよび著者情報はデータベース化されていますので、これにより1000を超える記事の中から該当する記事をピックアップすることができます。

③ 例えば、「光ファイバー」に関する記事が閲覧したいとします。「既刊号の目次検索」ページで、キーワードに「光ファイバー」と入力し検索ボタンを押します(図2)。その結果が表示され(図3)、2年前までの記事であれば記事全文を閲覧することができます(図4)。もちろん印刷することも可能です。また、キーワードとして著者名(姓名どちらか)を入力することや、2つ以上のキーワードを組み合わせて検索することもできます。

以上、ニューガラスフォーラムのPDF版機

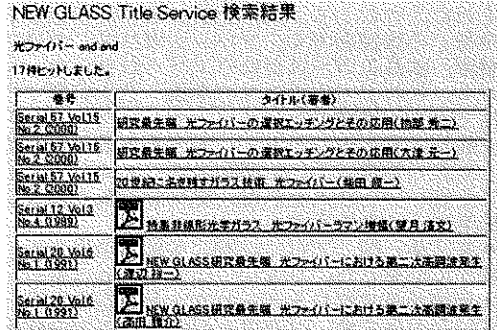


図3 検索結果

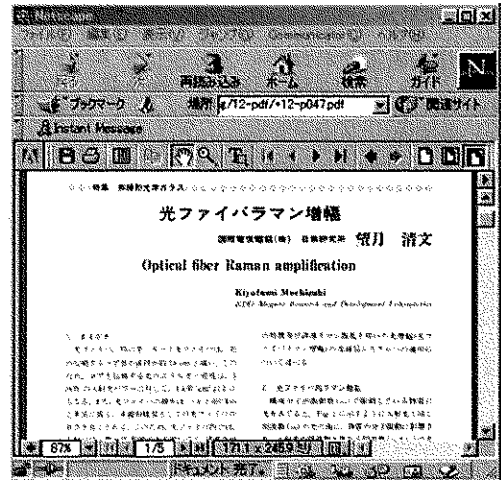


図4 機関誌 PDF ファイル

関誌の利用方法についてご紹介しました。現在のところPDF版機関誌は無償でダウンロードしていただいておりますが、将来的には小額決済システムにより記事毎に課金する方法を検討しています。

ある大学研究室では、卒業研究のテーマ選びにこの目次検索システムを利用されているとのことです。ニューガラスフォーラムで蓄積された貴重な資源が、産官学問わず幅広く利用されるようになることを願います。

(インターネット活用委員会 機関誌担当)